

# AMCoR

Asahikawa Medical University Repository <http://amcor.asahikawa-med.ac.jp/>

看護研究抄録(2022.4)令和2・3年度:53

手術部が多職種と協力して取り組んだCOVID-19感染防止対策

田中誠子, 渡辺香留, 山近真実, 小野寺美子, 平田哲

## 手術部が多職種と協力して取り組んだCOVID-19感染防止対策

○田中誠子<sup>1)</sup> 渡辺香留<sup>1)</sup> 山近真実<sup>1)</sup> 小野寺美子<sup>2)</sup> 平田哲<sup>2)</sup>  
旭川医科大学病院 1) 手術部ナースステーション 2) 手術部

### 【背景と目的】

挿管時や手術操作に伴うエアロゾル発生は、COVID-19感染リスク要因である。手術部は、医療従事者を感染から守り、患者への手術医療を継続的に提供する使命がある。2020年度手術部運営に関わる多職種が協力して取り組んだCOVID-19感染防止対策の活動について報告する。

### 【取り組み】

麻酔科医師、看護師、臨床工学技士、看護助手、外部委託清掃業者で取り組んだ内容が以下の6項目である。1.COVID-19感染対策マニュアルとフローチャートの作成と活用の周知 2.緊急手術用のPPEセットと薬剤専用のカート作成 3.清潔・不潔区域境界の明確化と入室制限等のゾーニング設定 4.PPE着脱方法と手順のポスター作成、N95 マスクのフィットテスト、シールドチェック方法の周知 5.手術シミュレーションの実施 6.手術後の器械返納や清掃方法の手順を作成し、清掃業者と手術部スタッフとの共通認識を図る。その後、このCOVID-19感染防止対策を講じた取り組みに関して麻酔科医師、看護師、臨床工学技士を対象に1～5項目に関しアンケート調査を行った。

### 【結果】

アンケート回収は95名、回収率は95%であった。COVID-19感染対策フローチャートは、「視覚的に対応の流れが理解しやすい」「臨時手術患者対応の判断に活用している」という意見があった。手術シミュレーションは、「多職種から専門的な知識や意見が集約され、より良い対応策を考えることができる」「実際の動きを知ることができる」という肯定的な意見が多かった。

### 【考察】

2020年1月よりこの取り組みを開始してから、手術部運営に関わる医療従事者の新規感染者は発生しておらず、適切なCOVID-19感染対策を講じていると評価する。COVID-19陽性の手術患者増加やPCR検査の間に合わない緊急手術患者受け入れなどでは、感染経路を遮断するため、今後も感染源を「持ち込まない」「広げない」「持ち出さない」高い危機感と緊張感をもって臨み、手術部全体の感染対策の精度向上につなげていくことが必要である。